

第3回 東洋医療体験型セミナー(令和8年度)

2026 年9月 30 日(水)AM10:00～10:50

今年度の東洋医療体験型セミナーは2ヶ月に1回「参加型・体験型」のセミナーを開催します。

第3回は、「**薬酒の歴史を味わいながら学ぶ！**」がテーマです。

【セミナー要旨 Abstract】

太古の昔、人類は特別な治癒力を持つ薬草を見だし、中世にはアルコール抽出にて薬効を引き出し、薬酒が誕生しました。近代でも世界を見渡せば、7割の国で伝統療法として活用されております。

ヨーロッパにおいては、未病を防ぎ自己の免疫を高めるために、現在も食文化の中で食後酒として定着しております。

ここ日本へも世界中の薬酒(リキュール)が輸入され、かつ国内においても生産され始めておりますが、多くの方々はその歴史や食後酒としての活用の仕方を知りません。

日々の生活の中で、心と身体 の健康のために、薬酒の味わい方を学んでみませんか？



【特別講師ご紹介】 相澤ひろみ 先生

日本メディカルハーブ協会会員、積丹スピリット制作アンバサダー、宮城県障害者 IT サポート講師、など。
現在、日本各地にて薬酒セミナーを開催中。自慢は、30 年間お薬を服用したことがない事(しかし薬酒は毎晩！)。薬酒は植物療法・自然療法の世界であることを自負。

— お問い合わせ、お申し込みは黒松内科受付 または 022-347-3477まで —

(定員 15 名先着順・試飲付き・参加費 1,000 円) 保健所に確認済み
アルコール試飲をする方は、絶対に自家用車を運転して来院しないようお願いします。